

# あ小通信

令和4年になって、約1か月半がたちました。あたご小学部の子供たちは、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどに負けずに、みんな元気に過ごすことができています。

新しい年になったので、1月は、たこ揚げや書き初めなどに多くの子供たちが取り組みました。また、あたご小学部で、今年度から取り組み始めたポッチャやフライングディスクなど、室内で活動するスポーツに取り組むクラスもありました。頭と体をたくさん使って、今年1年も元気いっぱいにご過ごしてほしいと思います。

## たこ揚げ



子供たちはたこ揚げが大好きです。たこを高く揚げようと、グラウンドを所狭しと、駆け回っていました。

## 書き初め



書き初めは、この時期のNO1活動で、ほとんどの学級で取り組みられました。

子供たちは、思い思いに**全集中**で毛筆に取り組んでいました。

## ポッチャ



ポッチャとは、ヨーロッパで生まれた障害者スポーツで、パラリンピックの正式種目です。

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。



## フライングディスク



あたご小学部で行っているフライングディスクは、フリスビーを的（円形の枠）の中に通して得点を競ったりして遊んでいます。

最初、子供たちは、フリスビーを回すこと、的を通すことの二つの難しさに、悪戦苦闘していましたが回を重ねるごとに上手になっていきました。

